

「神よ。まことに、あなたは私たちを調べ、銀を精錬するように、
私たちを練られました。あなたは私たちを網に引き入れ、
私たちの腰に重荷をつけられました。あなたは人々に、私たちの頭の上を
乗り越えさせられました。私たちは、火の中を通り、水の中を通りました。
しかし、あなたは豊かな所へ私たちを連れ出されました」
(詩篇 66:10-12)

◀ 8歳と1歳記念です！



▲伝道会「サンデースクールフェスティバル」を終えて
叔父さんと共に



▶ 1歳になりました！
(詳細はボイス&メールコーナーへ)

ハレルヤ！ 紅、薄黄、オレンジの紅葉も鮮やかに色づき始め、いよいよ収穫の秋、本番ですね。日々、聖書に立つ子どもたちの教育を積み重ねられ、きっと主が着実に成長させてくださっていることと思います。

チアも WEB セミナーの初開催や、日々寄せられる皆さんからのお問い合わせへの対応、そして社会的にも一層の環境整備を目指して、国会等へ働きかけているほか、一步一步、進ませていただいています。

神さまの確かさを教えられながら、全国の皆さんと交われる喜びをかみしめつつ、歩んでいます。以下、最近の歩みや神さまに教えられていることを分かち合わせていただきますね。皆様へのますますの祝福を祈っています。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

チア WEB セミナー 恵みと祝福の中で開催される！

チア初企画の WEB セミナーが、恵みと祝福と励ましの中で開催されました。「親子に見られる学習障害等への聖書的・実践的なアプローチ」

(講師: ジョイス・イノウエ チャイルド D 代表) と題し、センシティブで深いテーマを取り上げました。参加者が 1 家族でも 5 家族でも必要ある方のために……と思つての開催でしたが、100 家族・教会から約 200 名もの皆さんが申し込まれ、祝福された時間を持てました。皆様の



ジョイス・イノウエさんご家族



賛美ダンスを送ってくれた中国地方のホームスクーラーたち
彼らが編集するフリーペーパー誌「Glow & Grow」情報は P26 へ

ご参加、お祈りを心から感謝申し上げます。

参加者からのご感想も数多く頂きました。一部を 12 ～ 16 ページに掲載しています。当日の動画の編集も終了し、ご希望の皆様にお届けできることとなりました。ジョイス代表とは来年度も継続して開催していこうと話しています。皆様のお祈りとご協力、本当にありがとうございました。

元気が出て楽しくなる 『賛美ダンスビデオ』、届きました！

中国地方のホームスクーラーの皆さんから、イエスさまをほめたたえる賛美ダンスが届きました。昨年、ホームスクーラーの「みことば習字コンクール」のオンライン表彰式で披露したとのことです。ダンスチームの皆さんは、この 2 年、マガジン発行にも取り組み、4 号が刊行されています（詳細は 26 ページへ）。

以下、私たちの感想です。「みんなすごいね！とてもうまい！」「かわいい！」「喜びが伝わってきて、見てて楽しいです。映像の編集も上手

でした。チア T シャツも似合っていて、かっこよかった。感動しました！ クリエイティブで、すごいです。イエスさまの祝福を心から祈ります。とても励まされました！」

もしよかったらチアの HP で紹介していますので、ぜひご覧ください（4 分 17 秒）！

ホームスクーラー 山崎君 朝日アマチュア囲碁名人戦 山形大会で優勝！

第 15 回朝日アマチュア囲碁名人戦の山形県大会（朝日新聞社主催）が開催され、ホームスクーラーの山崎恵大君（16）が優勝しました。その 2 週間前の第 65 回山形県囲碁大会（山形新聞社主催）のベスト 4 に続く快挙です。その翌月は次男のホームスクーラー、光基君（15）が、文部科学省主催の「山形県少年少女囲碁大会」で準優勝に輝きました。ホームスクーリングについての質問から、聖書やイエスさまについての分かち合いの機会もしばしば与えられ、感謝だったとのことです。

こうした文化、音楽、スポーツでのホームス



山形新聞、朝日新聞に報道されたホームスクーラーの山崎恵大六段。県大会ベスト4、朝日アマ囲碁名人戦山形大会優勝に輝く

クーラーの活躍の様子もしばしばご連絡いただきます。主にあって、ますますのご活躍を祈っています。

対談 馳浩 元文科大臣 多様な教育 / ホームスクーリングをめぐる 4つの提案

馳浩元文科大臣は、超党派フリースクール等議連幹事長として「教育機会確保法」の制定に尽力くださった、中心的な議員の一人です。

当初、可決が確実視されていた同法案ですが、自民党内で慎重論が出され、急転してストップ、継続審議となった時期がありました。馳議員は、フリースクール等超党派議連総会にて「法案、継続審議へ」という失意の報告をされました。

その後、馳議員は文科大臣に就任。「教育機会確保法」は、私たちが見直しを提案していた「個別学習計画」、削除を提案していた「毎月の家庭訪問」等の項目が削除となり、さらに良い

法文となって可決に導かれました。

法律が施行後の現在も、さらに前進した内容への改正等を目指して、超党派議連総会が継続的に開催されています。チア・につぼんにも、各総会でアップデートや提案等をする機会を与えていただいています。

今回も、「附帯決議の追加や文科省からの通達をお願いなど、提案が4つほどあります。面談お願いできますか？」と尋ねると、笑顔で勢いよく「喜んで！」と快諾くださいました。

今回の4つの提案は、日ごろ、全国のホームスクーラーの皆さんが学校・教育委員会とのやり取りで受けた、法律に準拠しない不当な圧力等を契機に、具体的な改善を目指すこととなったものです。

同時に、これまであいまいにされていた部分や、新しい法律下でホームスクーリングを実践していく中で生じたニーズに光を当て、さらにホームスクーリングへの社会的な理解への啓発と法的な確固たる地位の確立を目指すものです。そのために、多様な教育分野を専門とする国会議員の皆さんとの面談や提案会議を進めています。

具体的には以下の4ポイントについてです。

①提案1：教育委員会から、「教育機会確保法」は下位の法律と言われたケース

「教育機会確保法」は、「教育基本法」「学校教育法」を補完する法律との文言を加えた附帯決議、文科省からの通達等の送付。

②提案2：「児童・生徒が多様な学習を行う要因」に「社会的・教育的要因」を加える

現状では、「心理的」としか書かれていないので、心理的、精神的な病気のゆえに学校に行けないとのネガティブ・消極的な印象が強く、多様な学習法の尊重にはそぐわない。既に文科省の省令には「社会的要因」も書き込んであり、



馳浩元文科大臣との対談。ホームスクーリングをめぐる4つの提案「検討していきましょう！」
(詳細は別冊へ)

今後、修正のポイントと思われるため。

③提案3：自宅学習の「出席扱い」「入学・卒業」について、法律、附帯決議等に、文科省の通知に書かれたように「校長の判断による」との文言を書き込む

特に「出席扱い」については、高校進学等で必要とする生徒が、可視化できる学習状況である場合は、不利益を被らないように「校長の判断により出席扱いとできる」の附帯決議、文科省通知等を行う。

現状は、「フリースクール」については上記の通知がなされている。しかし、家庭における学習については、可視化できるケースであっても、明確な通達文書等はなく、「欠席」とだけ書かれ不公平で理にかなわない扱いを受け、不利益を被る。附帯決議、文科省通達等での前進を提案する。

④提案4：多様な教育での実技科目の公正な評価

「自宅学習生は、エビデンスがあっても、一律、通信簿3。それ以上の高評価はしない」とせず、エビデンスがそろっている場合は、高評価も可能との附帯決議、文科省通達等での前進を提案する。

提案の3と4は、直接的には特に必要としないホームスクーラーの皆さんも多いかとは思いますが、しかし、このような具体的な面から、国会議員や文科省の皆さんに問題提起し、提案を重ねていくことで、多様な教育・ホームスクーリング全般の理解や啓発、また、国会・行政・社会全般におけるホームスクーリングの位置づけが強化されていくことにつながっていくのではと認めての提案です。

馳元文科大臣との面談の詳細は別紙に掲載させていただきました。今回のテーマは、今後、ほかの議員・関係者の皆さんにも提案を重ねてみる予定です。皆様のご質問、ご意見等、ぜひ、ざっくばらんに寄せください。

笠元文科大臣（立憲民主・神奈川9区） のセミナーにて

「多様な教育のさらなる法的環境整備を！」

10月には、元文科副大臣の笠ひろふみ衆議院議員のセミナーに参加する機会が与えられました（立憲民主・神奈川9区。超党派フリースクール等議連幹事長代理）。

「少子化問題を考える！」とのテーマで、現在の急激な人口減少（2100年には日本の人口は3800万人に激減するとの予測等）が進む現状について、吉村泰典 慶應大医学部教授が「少子化は、時代のゆがみを映し出している」と、現状の分析と政策等を報告しました。

セミナーの最後に笠議員は「国造りは人づくり。教育がいかに大切かという志をもって日々、歩んできました。多様な教育を始め、あるべき教育の在り方の環境整備を目指し、政治の世界から取り組んでいきたい」と話されました。

セミナー後、「具体的な改善点に光が当たってきています。笠先生の6期目の選挙が終わったら、面談をお願いします」とあいさつをすると、「ぜひ、ご連絡ください。（最近、無所属から）立憲に入党し超党派の働きがやりやすくなりました。ぜひ、さらなる法的な環境整備のために、引き続き取り組んでいきましょう！」とのことでした。

10月末の総選挙には、「教育」にも取り組んでくださっている、以下のクリスチャン議員の皆さんも立候補されています。祝福をお祈りしていければと思いました。

- ・松平浩一 衆議院議員（長崎2区）
- ・山川百合子 衆議院議員（埼玉3区）



笠浩史元文科副大臣

「ぜひ、教育機会確保法、さらに改正していきましょう！」

教育委員会から 「1日も登校しない場合は、 教科書を渡さない」 と言われたケースについて

また、教育委員会から「1日も登校しない場合は、教科書を渡さない」と言われたケースについての質問もいただきました。これも無理解による法律違反の不当な圧力の一つと言えます。

チアでは、聖書に立つ教科書シリーズや、一般のカリキュラム等の利用などは自由に選択くださればと思い、ホームスクーリング展開のために教科書が必須とも考えていません。一方で、教科書やワークブック等には、役立つ内容が多く含まれている

とも考えています。

教育委員会・学校側も、学籍を有し、配布を希望している児童・生徒には、公平に教科書等を提供する責任があります。教科書無償措置法第5条1項において『教科用図書を、それぞれの当該学校の校長を通じて児童又は生徒に給与するものとする』と定められ、その配布に登校の有無は関係ありません。教育機会確保法では「多様な学習の重要性に鑑みる」責任が明記されています。にも関わらず、教育委員会や学校側から、不当な圧力がかけられることもあるということと、法に基づく適切な対応を取ることで、イエスさまにあっての圧倒的な勝利ができることを、私たちは心に刻む必要があります。「強く、雄々しく、事を成し遂げなさい。恐れてはならない。おのいてはならない」(1 歴代誌 28:20)ということですね。

この課題は解決されましたが、詳細を南木武輝弁護士の解説とともに、18～19 ページに掲載させていただきました。どうぞ、ご覧ください。

『コンサイスバイブル』アプリ誕生！ (無料・日英中で聞いて&読めます)



チアの皆さんをずっと応援くださっている皆さんからうれしい知らせが届きました。『コンサイスバイブル』のアプリです。

「聖書のポイント」を分かりやすく、読みやすくまとめている、コンサイスバイブル。ノンクリスチャンのご家族やご友人に、短時間で聖書の全体像をつかんでいただけます。そこからディスカッションも始めやすく、ノンクリスチャンの方にも自信をもってお薦めできるアプリです。

この40年間、世界各国で1000万部あまり、伝道のために、心を育てるために、用いられてきました。日本語、英語、中国語で聞き、読むことができます。

チアのブログやフェイスブックからもダウンロードできます。

ダウンロードはこちら！ (<https://www.cheajapan.com/blog/information/5260>)



コンサイス
バイブルのアプリ

論理的な工夫と 1万時間のハードなトレーニング

下記の本も推薦です。

『勝てる脳、負ける脳 一流アスリートの脳内で起きていること』（集英社新書 737 円）
内田暁・小林耕太著

受験生を抱えたホームスクーラーのお母さん、Aさんとメールをやり取りする機会があり、改めてこう思いました。「多くのホームスクーラーは、聖書にあって1万時間訓練されているので、大丈夫！ 伸びしろの大きさを楽しみに自信をもって、焦らず、信仰を持って、工夫を重ねていこう」。以下、やり取りです。

Aさん 受験対策書としてお薦めいただいた『和田式 逆転の受験勉強法 全教科攻略のコツがわかる！』等を読みました。各科目のよさそうな参考書も確認し、娘とともに書店で内容確認して購入しました。

アカデミックな面では遅れまくっていますが、神さまからの霊の糧は、たくさんいただいてきたホームスクーリングの日々なので、ここからは志望校めざしてがんばっていこうと思います。

稲葉 そうですね。その調子で進んでください。『勝てる脳、負ける脳 一流アスリートの脳内で起きていること』も推薦します。

本書には、フロリダ州立大のエリクソン教授の研究が出てきます。世界のトップで活躍しているバイオリニストやスポーツ選手は、的確な論理に基づいたハードなトレーニングを「1万時間」、国内外のコンテストで入賞レベルは「8千～9千時間」、学校の先生レベルは「6千～7千時間」行っているといった報告です。例えば毎日2時間あまり、自転車で職場や学校を往復しているレベルでは、上記の結果につながりま

せん。また、「がむしゃらで非論理的な努力ががんばること」もまた違うといえます。「的確な論理に基づいたハードな練習」を工夫をもって進めていくことがポイントとのことですよ。

「時間量」が大事という点から見れば、のびのびやってきたホームスクーラーは、幼少から特訓してきた子どもたちの世界では最初は負けて当たり前。でも、後半で追い抜きができます。愛情と時間と聖書を持って、心の土台を養っているからです。

この話をしたら、別のホームスクーラーのお母さんが「スポーツや勉強に時間をかけてこなかったとしても、ホームスクーラーたちはキリストの弟子としての訓練を1万時間近く、かなりの時間をかけてやってきたということになりますね」とコメントをくださり、私はとてもうれしく思いました。

その通りだと思います。ホームスクーラーは



神さまと親との土台作りへの最高クラスの学びを続けてきています。その土台の上に立ち、神さまの時が来たら、召しがある分野に集中して努力し、神さまの恵みを受けつつ、心折れることなく突破していく力と良いセルフイメージが与えられていると思います。がむしゃらな努力ではなく、焦らず論理的に準備を重ね、祈りながら的確な知恵をいただき、工夫し、必要な部分を鍛え上げていくことができると思います。



成功は2千年前に 既に起こったので……

チアを長年、応援くださっているBさんが、教会の方が訳されたオリンピック選手たちの証しを送ってくださいました。とても励まされる証しで、次男のジョセフと野球の練習の前に何度も読ませていただきました。

陸上女子100mなどで数々のメダルを取ったジャマイカのシェリー・アン・フレイザー・プライス選手の証言です。「スタートラインで自分は神の子だと思うとき、特別な想いがわき出てきます。すべては神から来たもので、自分の力ではないとわかり、変革されました」。

1500m走の金メダリスト、フェイス・キブイエゴン選手は、「これまで何度も倒れましたが、信仰があったおかげで起き上がることが出来ました」と主を讃えます。

イギリスの男子800m代表のダニエル・ローデン選手は「自分のパフォーマンスによって、自分を価値ある者、成功者だと思うのは簡単です。しかし、私には信仰があり、私の走りやパフォーマンスは関係ないのです。私の成功は、イエス・キリストが2千年前に私のために死んでくれたことです。物事がうまくいかなくても、私が救われていることは間違いありません。人生がうまく行ったとしても、それは変わりません」と

伝えます。

私たちが1万時間以上かけて目指す、成功の本質を分かち合ってくださいている強い証言だと思いました。

神さまの恵みで、実力以上に 力を発揮できるように

同じくチアの皆さんを長年励ましてくださっているCさんは、次のようなコメントを送ってくださいました。

「神さまが、チアのみんなの実力以上に祝福してくださいますように！」

これは素晴らしい祈りだなーと思い、長年お世話になっているDさんへのメールに加えました。80代間近のDさんは以下の返信をくださいました。

「私は家内から“あなたはいつも実力以上”と呼ばれています。男の誇りがダメージを受けますが、実のところそれが本当ですね。主が愚かさを補い、忘れた物を記憶に蘇らせてくださるからです。時には閃光のように、何か教えられますね。

これまで歩んできた道は全て、私の力に主が力を添えて、実力以上の結果であります。皆さんの上にも、祝福と実力以上の力が加わるよう

に祈ります」

全世界の皆さんに神さまの愛が注がれ、イエスさまの恵みと憐みで、実力以上に力を発揮できることは素晴らしいですね。そうした真理と、理にかなった論理的な訓練を1万時間以上受け、養い育てられたホームスクーラーたちが、世界中の皆さんに福音と希望のメッセージをもたらし始め、また、その準備が今日も進んでいることをとてもうれしく思っています。

無理で無謀な努力は、いわゆる「力が入った」こわばった状態になってうまく行かない面も多いと思います。リラックスし、工夫しながら、しなやかな喜びを持ちつつ、でも「1点を削り出せ！」で、この息の長い育成を焦ることなく歩んでいければと思います。

理にかなった的確な論理を得るために

では、練習の基本となる「理にかなった的確な論理」とは、何でしょうか。私たちは、神さまと聖書にその知恵を求めることができ、神さまはその時、喜んで与えてくださることが、ソロモン王との対話に書かれてあります。

『善悪を判断してあなたの民をさばくために、聞き分ける心をしもべに与えてください……。』これは主のみこころにかなった。……『あなたがこのことを願い、自分のために長寿を願わず、自分のために富を願わず、あなたの敵のいのちさえ願わず、むしろ、自分のために正しい訴えを聞き分ける判断力を願ったので、見よ、わたしはあなたが言ったとおりにする。見よ。わたしはあなたに、知恵の心と判断の心を与える。あなたより前に、あなたのような者はなく、あなたの後に、あなたのような者は起こらない。そのうえ、あなたが願わなかったもの、富と誉れもあなたに与える。……あなたの父ダビデが歩んだように、あなたもわたしの掟と命令を守ってわたしの道に歩むなら、あなたの日々を長くしよう。』(1列王記3:9-14)

銀の精錬の痛みと重荷、そして豊かな地へ

無謀ではなく、理にかなった訓練を繰り返し、「子どもたちによく教え込み」(申命記6:7)、ハードに行って、神さまに用いられる準備を続けることは何を意味するのでしょうか。それは、銀の精錬の痛みや重荷、他人に頭を乗り越えさせられる屈辱、水の中、火の中の苦しみもくぐることを意味します。

でも、その先に主が導かれる豊かな所があることを聖書は示します。

「神よ。まことに、あなたは私たちを調べ、銀を精錬するように、私たちを練られました。あなたは私たちを網に引き入れ、私たちの腰に重荷をつけられました。あなたは人々に、私たちの頭の上を乗り越えさせられました。私たちは、火の中を通り、水の中を通りました。しかし、あなたは豊かな所へ私たちを連れ出されました」(詩篇66:10-12)

イエスさまの恵みの中でのしなやかな日々

神が下さる知恵と判断する心を頂き、1万時間の理にかなったハードな訓練を工夫して続け、みんな一緒に実力以上の力を神さまの助けで発揮し、世界中の人々に貢献できる恵みにあずかっていければと思います。銀の精錬や頭を乗り越えられる辛い訓練が許されても、ずっとそばで寄り添い、導いてくださっているイエスさまを見上げつつ。

子どもたちがすぐに結果を出せなくても、大器晩成の1万時間後を期待して、焦らず信仰を持って、今日のハードな賢いトレーニングを、しなやかに積み重ねていければと思います。

皆さんへのますますの祝福を祈っています。

心から感謝しつつ

稲葉 寛夫

チア・につぽんWEB セミナー アンケート

すべては神さまからの賜物 神さまの視点で子どもを見る



学習障害等支援を展開され、聖書的な視点から分析と励ましを続けているジョイス・イノウエ チャイルドD代表（教育学修士、ロサンゼルス在住）。ジョイス女史のメッセージは、「神様の創造には絶対失敗がない」、すべての子どもたちは「恐ろしいほどに奇しく」（詩篇 139:14）創られた、という聖書の真理に貫かれています。聖書に立った神さまからの希望と励ましのメッセージ、そして実践的な助言は、多くの人々に励ましを与えてきました。

今回、日本講演では初テーマとして、お子さんだけでなく親御さんにも学習障害や発達障害が見られるケースについて、聖書的なリサーチから分析をしてくださいました。このポイントは、チアに寄せられる相談の中で、時に親御さんが上記の苦勞を抱え、ご本人や配偶者の方が悩んでおられるケースに出会い、必要を示されたものです。それで、約1年前にジョイスさんにリクエストし、これまでの40年の研究に加え、特にこの1年間、研究・準備をしてくださいました。

「大人の発達障害」について、聖書からどのように受け止め、対応するべきか。また、そうした傾向に気づいた親たちが「どのように効果的に教育・ホームスクーリングを進めていくか」。実践的な分析とアドバイス、そして聖書からの希望と励ましのメッセージに、参加者の皆さんも大きな励ましを受けておられました。その感動の声をお届けします。

WEB セミナーアンケート

A さん

私は今、息子の子育てに四苦八苦していますが、セミナーに参加して本当に良かったです。それは、子どもを愛することが一番だと聞けたからです。

息子はたぶんアスペルガーかなあとと思っています。ジョイスさんがおっしゃっていたように、得意なことが与えられていて、卓球が得意です。でも心のバランスがアンバランスなようで、苦手な勉強をする時は、なかなかスタートできません。

一方で、とても頑張りたいという思いは強く、周りの友達のように良い高校に行きたいという理想も強いです。こだわりも強く、「新しい塾に行きたい」と、自らスマホで一生懸命探し、私が問い合わせをし、いざとなると「やはりここはダメ」の繰り返し。勉強ができるようになりたいのに体や頭がついて行かず、勉強を始められないという彼の不安に付き合うのが大変でした。

ある晩神さまに必死に祈った時に与えられた思いが、「彼を愛しなさい」でした。

ですから、ジョイスさんのお話を聞き、それが本当に神さまの御心だと確信いたしました。息子を愛し、祝福したいと心から思っています。神さまが造ってくださった息子ですから、神さま

を信頼し、祈りつつ見守っていきたいと思います。このような機会を与えてくださり、心から感謝いたします。

B さん

久しぶりに、稲葉さん、ジョイスさん、愛子さんのお顔を拝見でき、それだけでも大変励まされましたが、セミナーの内容も素晴らしかったです。魂が癒される体験をしました。

我が家には ADHD の傾向が強い家族がいます。そのため発達障害について世の中の情報を調べてきましたが、神さまの御言葉に立ち返ることの大事さを、ジョイスさんを通して教えられる涙が出ました。

発達障害＝油注がれた者、という新しい見方にも衝撃を受けました。神さまの視点は世の見方とは全く違うのだと気づき、今まで世の情報ばかりに耳を傾けていたことを悔い改めました。

弱さを強い部分で補えば、鍵が解けるという図も分かりやすく、今後の子育てに希望の光が差したようです。神さまの助けを頂きながら、子どもたちの長所を見極めて伸ばして行ってあげたいと思います。

このような大変な時代にあっても、神さまの真理と神さまの希望は変わらずに与えられているんですね！

このような素晴らしい交わりの時、学びの時を与えてくださって、心から感謝しています。また次の機会を期待しています！！

C さん

障害を持つ子どもよりも、まず親や関わる者の信仰が問われること、御言葉をそのまま心から信じて生きているかが問われることを強く示されました。相対比較ではなく、神さまの絶対比較で生き、接しているか……。

提示された御言葉を一つ一つ開きながら、「本当にそうだ……」と、宝物を掘り当てたようでした。

「子どもを祝福する」、これに尽きますね。そして、障害を見るのではなく、神さまが目的をもって大切に作られたその子自身を見る。

私自身が相対比較と決別するには、生きる足場をこの地上ではなく天へと完全に変えること。神さまへ方向転換すること。それには、日々神さまとの深い交わりが不可欠で、それは机上のことではなく、現場で実践し練られるものであること。信仰の原点を深く心に刻む時となりました。

家にいながらこのような学びができた恵みを感謝いたします。

WEB セミナーアンケート

D さん

私は自宅で英語教室をしています。近年、ADHD や LD と思われる子どもさんたちと出会うことが頻繁になり、手探りで学びながら対応しています。

セミナーでは、基本的な意識を持つ大切さを学びました。神さまの創造に失敗はないこと、障害の中に賜物がある可能性があること、神さまは変化をもたらす方であること……。

祈りを絶やすことなく、子どもたちを良く観察して忍耐強く育てるお手伝いをしていきたいと思いました。

E さん

現在私たち夫婦は、ある区内の発達支援学級でアートクラスを担当させていただいています。十数年のアート教室運営の中で、そのようなお子さんたちと関わることも多いです。

そんな中、クリスチャンではない心理士の捉え方や現在の発達障がいに対する認識を学ぶ一方、聖書の土台に立った専門家の意見をどのように学んだらいいのかと、この数年間ずっと祈り求めて来ました。

今回、「障がい」としてではなく「油注ぎ」として捉える専門家からの提言を聞かせていただき、心から主をほめたたえま

した。

本当にアーメン、アーメンの連続でした。「神の作品」として造られた子どもたちのアイデンティティが回復するために、日本でも聖書を土台とした心理発達の研究が推進されていきますようにと、切に祈ります。

共に働くノンクリスチャンの心理士さんたちや施設長にも、ぜひ内容をシェアさせていただきたいと思っています。

F さん

たくさんの方々が参加され、祝福されたセミナーであったことを嬉しく思っています。

コロナ禍でセミナーやコンベンションが中止となり、残念に思っていた中、久しぶりに稲葉さんのお顔を拝見し、忘れかけていた原点に立ち、ホームスクールの火を燃え立たせていただいたように思います。

セミナーをリアルタイムで聞くと、ジョイスさんや通訳者の愛子さんの優しさや間合いが心地良く、学びと気づきの感謝な時となりました。

最近、発達障害について学ぶ機会があり、自分も少なからず当てはまり、家族もそれぞれ特性を持っていることに目が行き、気になりすぎていました。

セミナーでは、神さまの視点を持つこと、弱さの中に神さま

の栄光があらわされることを聞き励ましをいただきました。またぜひ参加したいです。

G さん

コロナ禍で皆様とお会いできない中、久しぶりに稲葉さんやジョイスさん、愛子さんの顔を見られただけでも、大変励まされました!!

セミナーでは、主への愛と信仰・信頼に満ちているポジティブなジョイスさんの言葉を聞き、胸が熱くなりました!

神の国の視点で物事を捉えること、神さまにできないことはなく失敗もないこと、神さまがおられない所はないこと、荒野に道を、砂漠に川を設けて下さる神は新しいことを成してくださること。

特に、学習障害・発達障害に油注がれているということ、子どもにとって1番のスペシャリストは親なのだ、ということに感動しました。子どもを愛し祝福できる親としての特権を改めて握ろう!と思います。

質問にも丁寧に答えてくださり感謝します! 私たちは状態を変えようとしがちだったり、知っていることを教えようとしがちなのだと、ジョイスさんの答えを聞きながら思いました。

そうではなく、この状態を通して神さまが導いて下さること

WEB セミナーアンケート

に心を傾け、もっと祈り、愛し、祝福することを選んでいく時に、油注がれている彼らを通してますます主の栄光があらわされていくのだと思いました。

自分の弱さを素直に分ちあひながら、彼らにとって安心される存在となり、心を分かち合える信仰の仲間となることを教えて下さったことを感謝します！

H さん

セミナー後、ジョイスさんが挙げられた聖書箇所を開きました。よく知っている御言葉ばかりなのに、これまでにない説得力をもって心に突き刺さりました。

障がい油注ぎで、神さまの賜物。きれいごとやただの励ましではなく、御言葉の裏付けがあり、それが事実なんだと思いました。

また「視界にないものは忘れる」という特徴は、何となくそうかなと思っていたのですが、はっきり言語化してくださったことで腑に落ちましたし、対応を工夫することができるようになりました。

弱い部分を補うためにテクノロジーをどんどん使えばいいとおっしゃっていたのも、息子のために選んだ学習方法の確認となり励まされました。

コンベンションや他のホームス

クーラーとの交わりの機会がなく、とても渴いていました。もう一度背中を押してもらえる機会が欲しくて参加しました。スケジュール的にはちょっと無理したのですが、参加してよかったです。

I さん

天のお父様のトータルプランの中に自分や家族を置き、見つめ直すことができました。Q&A では、子育て世代への温かく励ましに満ちた眼差しとアドバイスが本当にありがたかったです。主の御前でへりくだり、親である私自身の成長をまず祈り求めていくべきことを改めて思わされました。

子育てに関しては、「子どもたちを祝福することは、子どもを生かすこと」との大切なポイントを再確認し、ホームスクーリングの初心に立ち返ることができました。子どもたちを祝福するための具体的アドバイスを胸に、家族で過ごす期間限定の一日一日を、大切に歩みたいと思います。

ジョイスさんと愛子さんの、ぴったりと息の合ったご奉仕は、本当に素晴らしかったです。稲葉さんからは要所要所でポイントの確認をいただき、大きな助けとなりました。主を崇めます。

J さん

大変充実した時間となり感謝でした。国や場所が異なり一堂に会せなくても、セミナーに参加できたことは大きな喜びでした。

K さん

ちょうど我が子のことで思い悩んでいた時でした。セミナーの中で、できないこと、苦手なことに焦点を当ててしまいがちな自分に気づきました。

親がそうするので、子どもも成長と共に親のできないところを指摘してくるようになりました。まず自分が変わり、ありのままの子どもを愛し、子どもを祝福する。得意なことたくさん見つけてあげたいと思います。

また、家庭学習に関しても、子どものモチベーションをどう継続するかという点がとても具体的で、すぐに実践したいと思いました。

神さまに不可能はなく、失敗はないこと、子育てだけでなく、自分自身にとってもとても励みになりました。

L さん

私は保育園に勤めていますが、関わりが難しい子どもが大勢います。コミュニケーションの

WEB セミナーアンケート

やり取りが難しいと、その子の衝動的な行動を制限することに追われ、その子と向き合いたい、理解したいと思いながらもつい忙しさから苛立つ感情にふりまわされ疲弊することも多いです。

でもその子の弱さが神さまからの油注ぎ、祝福だということ教えられ、頭のもやもやがすっきりした気がしました。目の前の子どもたちをもっとありのまま愛し、愛されていることを伝えたい、得意なことをたくさん伸ばしてあげたいと思いました。

M さん

自分自身の傾向を見つめる機会となりました。相手の苦手な部分、うまくいかない部分に目を向けがちであったことを改めて思われ、詩篇 139 : 14 に立ち、捉え方や考え方、接し方を改善していかなければ！と思われました。

自分の傾向に陥る時、セミナーを思い出し、みことばを思い出していこうと思います。

N さん

参加させていただきありがとうございます。聖書を土台として、みことばと信仰により、神さまと親子の関係を持つことを学ばせていただきました。

O さん

自分ができないことに目を向けがちであること、自分と他人を比べていたことを思われ、考えを改める良い学びとなりました。

障害や弱さを持っているからこそ、神さまが働いて力づけてくださるということが特に心に残りました。

神さまが私たちをどのように見てくださっているのか、子どものみならず、自分自身の弱さにも油注がれているということを教えていただき、感謝します。

P さん

神さまに失敗はない、不可能はない、弱さは神さまからの祝福という力強い教えに、2 時間があっという間でした。教えていただいたことを実践していきたいと思います。

Q さん

苦手なことは得意なことで補えるということが特に心に残りました。得意な部分を、神さまのために使えるようになりたいです！そして、好きなことに関する勉強をし、苦手なことも一緒に覚えられようになりたいです！

R さん

私たちの弱さの中に働いてくださる主。自分の弱さを認め、主の御力により頼み歩みたいと思いました。どのような状況であっても主が最善をしてくださることを信じさせていただける恵みを感謝します。

人との関係を築く中で、「この人には話をしても大丈夫、安全、安心だ」と思ってもらえる環境を作ることが大切だと教えていただき、とても勉強になりました。

神さまから受けた愛を流し、少しでも安心、安全な状況を与えられるように接していきたいです。そのためにも、もっと祈り主により頼まないといけない、と思われました。

S さん

どのように人と関わっていくべきかを学びました。まず、自分の弱さを認めることは、本当に大事なと思われました。

その人自身を見ることも本当に大切だと思いました。これからたくさんの人と関わっていくと思いますが、今回学ばせていただいたことを忘れず、実践していきたいと思います。

T さん

Q&A 中の「私たちはスベ

WEB セミナーアンケート

シャリストに相談したいと思いがちだが、親自身が子どもにとっての1番の理解者であること」という言葉が、とても心に残りました。

また、得意なことを伸ばすことで苦手なことを補えること、その人の得意分野は何かを発見することの大切さを学びました。

Uさん

私は、インターナショナルプリスクールに関わっており、セミナーで教えていただいたことから多くの気づきが与えられ、また聖書の約束に希望、励ましを受けました。

- ・神さまは障害を与えたのではなく、様々なことができる能力を与えられた。
- ・学習障害は障害ではなく油注ぎ。
- ・苦手なことではなく、得意なことを見つけ、楽しんで学べる工夫をすること。
- ・安心、安全を感じられるようにする。

・イエスさまはどのように語られ、聞き、愛してくださるか…。

また、私たちはその道のスペシャリストを求めがちですが、親が最も子どものことを知るスペシャリストであると聞き、ハッとしました。保護者の方々の声をよく聞き、お子様の個性や賜物を生かせるように共に歩んで

いきたいです。

Vさん

印象に残ったことは、自分の障害を認めず否定すると、もっと暗闇の中に留まることになる、ということでした。

御言葉を通して自分を見ることの大切さも思わされました。神のご計画、創造は完全であり、学習障害の上に神の油注ぎがある、ということは初めて聞きました。

得意なことを伸ばし苦手なことを補うため、何が苦手かを今一度客観的に見て言葉にまとめ、それを補うアプリを積極的に使っていきたいと思いました。

また、自分が主にあって学んできたことが、もしかしたら次世代や、同じ問題を抱えている人たちに方向性を示すことになるかもしれない、ということも印象に残りました。

Wさん

その子の長所にフォーカスを当てて伸ばしていく、決して他の子と比べずにありのままのその子を見てあげましょう、という言葉に励まされ、さらに我が子への愛が深まったような気がします。神様に本当に不可能はありません。感謝です。

Xさん

学習障害は油注がれたものであるということが深く印象に残りました。悪いところに目が行きがちですが、得意なことを通して子どもが神の栄光をあらわせるよう、言葉をもって子どもを祝福する。イエスさまのように実践していきたいと思います。

学習障害や様々な障害が荒野に見えたとしても、荒野に道を、砂漠に川を流れさせる神さまが共におられるなら、改善されないことは決してない。すべてのことを益と変えて下さるということ固く握ること。障害と思っていたものは神の油注ぎ、神の祝福でもあるという希望の視点が心に残りました。

Yさん

私には5歳の女の子と3歳の男の子がいます。現在インターナショナルプリスクールで教えていますが、セミナーを通じて、子どもたちを見る目がさらに変わりました。どんな弱さも、イエスさまの力を借りれば解き放つことができます。

一人ひとりの子どもたちを、イエスさまのように見て、聞いて、愛することができますように。

申込書の送付先

——Homeschooling News——

ケース 1

教育委員会から 「1日も登校しない場合は、教科書を渡さない」 と言われたケースについて

< Aさん >

教育委員会から「1日も登校しない場合は教科書を渡さない」との連絡を受けました。

現在、全国のチア・メンバーのホームスクーラーの方々に教科書の提供を希望された皆さんは、ほかの児童・生徒と同様に、教科書等の無償提供を受けている旨を伝えました。

すると、副校長が教育委員会へ連絡を取ってくださり、健康診断などで学校へ行った日を出席扱いにするとのこと、教科書等、提供していただくことになりました。

憲法、教科書無償措置法に照らし合わせると、不当な対応と言えます。今後も、もし何か不利益がある扱いや通知等が再発した場合は、すぐに連絡ください。

チアでは、聖書に立つ教科書シリーズや、一般のカリキュラム等の利用など自由に選択くださればと思い、ホームスクーリング展開のために教科書が必須とも考えていませんが、とても役立つ内容が多く含まれているとも考えていま

す。

教科書の無償配布は、国民や事業者等からの税金をもとに行われています。Aさんも国民として税金を払っておられます。ほかの児童生徒と公平に、教科書等を無償で受け取る権利は、当然有しておられます。憲法に基づき、社会権としても当然の権利として与えられています。教育委員会・学校側も、学籍を有し、配布を希望している児童・生徒には、公平に教科書等を提

< 稲葉 >

進学、おめでとうございます。良かったですね。

教科書、資料集、ワークブック等の配布教材ですが、登校日数に関わらず、必ずもらえます。今回、「出席しないなら教科書を渡さない」と通知した学校・教育委員会の対応は、



供する責任があります。教育機会確保法では「多様な学習の重要性に鑑みる」責任が明記されています。

この点について南木武輝弁護士は以下のように解説くださっています。

「教科書等の無償提供（法律では「給与」という言葉が使われています）は、憲法 26 条 2 項の『義務教育は、これを無償とする』の理念に由来しており、教科書無償措置法第 5 条 1 項において『教科用図書を、それぞれの当該学校の校長を通じて児童又は生徒に給与するものとする』と定めており、学籍を有する児童・生徒は、当然その対象者であって、登校の有無は関係ありません。なお、文科省は、海外在住の義務教育年齢にある日本人子女に教科書の無償提供を行っています。」

ご存じの通り、「教育機会確保法」では、「多様で適切な学習活動の重要性に鑑み」ることを明確に記されています。このように、今回のような教育委員会の当初の対応は不当な圧力と言えます。

また今回、A さんに教育委

員会が伝えた「教科書を与えているので、出席してください。出席しないなら、教科書は与えることができなくなります」「健康診断に出席したことを登校とみなしてあげますので、教科書は恵んであげましょう」という発言・姿勢、また教科書配布について教育委員会側が示した根拠等も、不当と言えらると思います。本来、教科書の授受は、上記の通り、多様な教育を選択している児童・生徒にも当然の責務として行われるべきものでもあります。

もちろん、様々な目的から教育委員会・学校側とよくコミュニケーションを取り、敬意を持って、祝福を祈り、感謝し、良好な関係で交わりながら進むことはとてもよいことだと思います。しかし、教科書を受け取るためには学校に通わせなければならないと考える必要はありません。

神様から第一義の使命と責任が与えられた親が憲法・法への順法精神のもとで、保証されている主導権をしっかりと握り、安心して、堂々と教育を行って子どもたちを育み、学校との関係や出席等は、その都度、必要に応じて判断、

対応いただければよいのではないかと思います。

今回は、特に事無く、教科書等使用できてよかったです。今後もし何かあれば、何でも連絡ください。

< A さん >

私たち家族にとってホームスクールのする上での節目となり、チャレンジも増えるかと思いますが、いつも神様に信頼し、試行錯誤しながらもホームスクールの続けていこうと思います。

チアが存在と、そこから広がった繋がり、私たちにとても大きな大きな支えです。

< 稲葉 >

ハレルヤです。神様の恵みと憐れみに感謝です。ささやかでも、A さんたちのために少しでも貢献できるように…と祈って歩んでいきたいと思っています。とても励まされます。

いつもお忙しいと思いますが、ホームスクーリングも一息入れながら、ご家族で良き夏休みをエンジョイください。ますますの祝福を祈っています。

チア・感想文練習会 応募作品

「道」とは何か

山崎恵大

「道ありき」とあるが、そもそもここで言う「道」とは何を指しているのか。筆者にとって、道とは何であったのか。

戦争は、すべての道を閉ざす。これは、いわば様々な幸福の可能性を消滅させるということだ。筆者の場合も同様だった。かわいい生徒たちの教師として熱心な生活を送っていた筆者だが、敗戦後、これまで信じてきたことが全くのウソだったことから混乱に陥った。信じられることがなく、何にも希望を見出すことができない。まさに、「道がない」状況だった。

しかし、その後、前川正というクリスチャンの幼なじみと再会し、彼が自分を人間として愛してくれたことについて、「もし信ずることができなければ、それは、私という人間の、本当の終わりのような気がした」と記している。筆者は、愚かになってでも、また何かを、彼の信ずるキリストを自分なりに尋ね求めたいと思った。

私は、この時ようやく筆者の前に道が開けてきたような気がした。ただ、この時は筆者だけによって道が開けたのではなく、前川正と彼との出会いを計画しておられた神によった。聖書に、「もしひとりなら、打ち負かされても、ふたりなら立ち向かえる。三つ撚りの糸は簡単には切れない。」という言葉があるが、これは人生の難局に顔を合わせた人はひとりではそれを乗り越えることができないということを意味している。

このことから、道が開けた状態とは、他者



恵大君（左／16歳）と弟の光基君

からの助けを受けることができ、また何かを信用することもできるような状態を指すと言うことができるのではないだろうか。そして、私たちはこれを「希望」と呼んでいるのではないだろうか。「希望が見えない」とは、「道を見失う」ことと等しいのだから、逆に「道ありき」と言うとき、それは「希望がある」と言い換えることができそうだ。

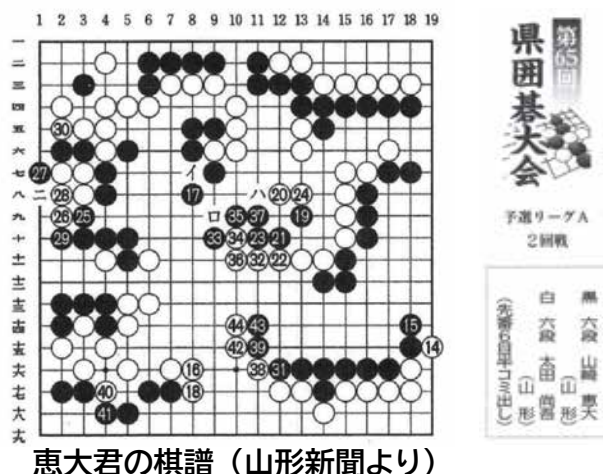
将棋を知っている人は多いと思うが、私は囲碁という競技を打つ。競技なだけあって、中には挽回不可能としか思えないような碁もあったりする。そんな時は、ただうろたえるのではなく、一言私の信じている神様に祈る。そして、私のことを応援してくれている家族の顔を思い浮かべてみる。私は父から囲碁を教えてもらったが、その父からのアドバイスを思い出してみたり、励まされる聖書の言葉を思い返してみたりもした。こういう私が原点ではない、他者からもらった励ましや助言

が私をもう一度立ち上がらせてくれた。

つぶっていた眼を開けてみる。すると、不思議なことに、つい数秒前までは隠されていた道にスポットライトが当たったかのように、良い手がひらめくことがよくあるのである。もし、私が一人で囲碁を打っていると考えていたのなら、もう一度希望を持てる局面まで打ち進めることができず、途中でその碁をあきらめていたことだろう。

また、私は 2019 年に宮城県丸森町が大雨によって被災した時、被災直後の現地に父と 2 人で駆け付けた。到着すると、そこには割れた陶磁器や泥を吸い尽くした畳、乱雑に置かれた本棚、さらには逆さまになった車まであった。その時私は、被災された方々にどのように慰めの言葉をかければよいかかわらず、淡々と指示通り家具を軽トラに詰め込むのみであった。

しかし、現地の方々にとっては、見知らぬ私たちがボランティアに来て、一日中泥まみれになって活動している姿に感動されたようだった。特に、一日がかりで清掃した家の方から、帰り際に 10 回も 20 回もお礼を言われたことが印象に残っている。自分だったら、被災後、一週間くらいは動けないのではないかと思う。そこに、見ず知らずの方々がボランティアとして来て助けてくれたのなら、まずは驚き、私もこの家を片付けなければ！と奮起すると思う。



私はこの後、丸森町にボランティアに 2 回行ったが、行くたびに、よく来てくれた、ありがとうと感謝された。もしかしたら、私も現地の方々のことを勇気づけることができたのかもしれない。そう思うと、私でも人々に希望を与えることができるのだな、それならこれからも与え続けなければ、と気を引き締めさせられる。

「希望は失望に終わらない」。これは後に筆者自身が生み出した言葉だ。そして、筆者が信じたイエス・キリストは「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。」と言われた。道とはイエス・キリストのことで、私たちはこの方に望みを置いている。また、真理であり、命でもあるこの方は、私たちが真理を知り、永遠の命を得ることを望んでおられる。

Don Moen というアメリカのクリスチャンのシンガーソングライターの曲に「God Will Make A Way」という曲がある。神は道をつくれる。神は私たちが見えないところで働かれ、何もないように見えるときでも、私たちを導いてくださる。

私も、たとえ人が私を見かけなくとも、縁の下の力持ちのように働く人となり、大胆に自由の大通りを紹介する人になりたい。「あなたは迎えてくださいます。喜んで正義を行う者、あなたの道を歩み、あなたを忘れない者を。」

第2弾！ チア・Tシャツ贈呈キャンペーン

チア Tシャツ、着てみました Part2！

チア初企画として、チア会員に新規お申し込みいただいた皆様＆会員更新をしていただいた皆様に、チアTシャツを贈呈するキャンペーンを実施し、大変ご好評いただきました！ そこで、贈呈キャンペーンの続行を決め、さらに多くのメンバーから喜びの声をいただいています。

チアTシャツを着る時、同じように全国でホームスクーリングに励んでいる仲間たちがいる！ そんなことを思い出し、皆様の励ましになればと願っています。引き続き、エンジョイください。



第 2 弾！ Tシャツ贈呈キャンペーン



チア初企画！ Tシャツ贈呈キャンペーン

白地に黒の salvation、娘とお揃いで着てみましたが、デザインも着心地も期待以上ですね！ 爽やかで気に入っています。企画していただきありがとうございます。ドライ生地ものは、今回初めて試してみたのですが、子どもたちがチアTシャツをヘビーローテーションするので、色落ちを気にしなくて済むかも!?!と期待しています。

国会への働きかけなど、感謝しています。

ホームスクールへ踏み出した6～7年前と比べると、コロナ感染症の状況もあり、私たちを取り巻く環境は随分変わったなと思う今日この頃です。

今後のお働きのためにも、祝福と守りがありますよう、引き続きお祈りしています。皆さんと共に集まり励まし合える日が、一日も早く訪れますように。

(岡山 Aさん)

お礼が大変遅れてしまいましたが、ステキなTシャツをありがとうございました。子どもたちの大のお気に入りとなっています!!!

ホームスクーリングは思うように進まないことも多いですが、それでもホームスクーリングを通して子どもたちは多くのことを学び、経験していると思います。

私自身、テレワークになってから、子どもたちと過ごす時間が増えて感謝です。最近、子どもたちと私で空手を習い始めました。(シェープアップも兼ねて 笑)

(埼玉 Bさん)

昨日Tシャツが届きました。ありがとうございます。

コロナ禍で先の見えない日々が続いておりますが、お揃いのTシャツを着てチアのようなイベントに参加できる日を楽しみにしています。事務局の皆様、そして全国のホームスクーラーの皆様の主の守りと豊かな祝福がありますようお祈りしています。

(東京 Dさん)

先日、4人分のTシャツが届きました。ドライタイプ、とても着やすく皆気に入っています^^。またお会いできる日を楽しみにしています。

(大阪 Eさん)

チアのTシャツを送って下さり、ありがとうございます。妹が喜んで着ています。とてもきれいな黄色で丈も長く、生地もしっかりしていて、デザインもとても良いです。

チアにつぼんの祝福をお祈りしています。

(富山 Cさん)

素晴らしいTシャツをお送りくださり、ありがとうございます。すごく良い作りですね。こういう素材は高価で、あまり手にしたことがありません。コロナ禍に以前ありますが、皆様の祝福をお祈りしております。

(Fさん)

チア初企画！ Tシャツ贈呈キャンペーン

昨年はコロナで大変な一年でしたが、小生にとっては収穫と恵みの一年になりました。我が家では、フルタイムのホームスクーリングは行ってきませんでしたが、チアの発行する教材、書籍、レポートを大いに活用させて頂き、聖書に基づく教育を心がけてきました。大変参考になりました。

長男が生まれる直前に、チア・につぼんの働きを知り、メンバー登録をさせていただき、機関誌やレポートを通して励ましと、勧めをいただけてきました。また、稲葉様からもお手紙を頂戴し、今後、主からお預かりする子どもの教育をどのように行っていくべきかについて、重要な指針を与えられました。

その後、長女、次女が与えられ、家族全員で毎週、教会に集っています。

昨年3月には長男と長女が、7月には次女が、イエス・キリストを自らの救い主として信じ、主の弟子として歩む決心をし、バプテスマを受けました。

今後とも、チア・につぼんの働きが祝用され、ますます主のご栄光があらわされることを祈念

いたします。

【後日】

この度は、素敵なTシャツをご恵送くださり、誠にありがとうございました。

注文後、一人の大学生がイエスを主と告白し、主の弟子として歩む決心をされ、バプテスマに向けて準備をすることになりました。本日、教会の兄弟姉妹に発表させていただき、主の導きを求めていこうということで一致しました。

バプテスマを受けた後、Sunday School の働きにも加わりたいとの思いがあり、ちょうどLサイズのTシャツを追加注文しようと思っていたところ、チアスタッフの方から「Lサイズを1枚贈呈」というお言葉をいただき、神のなさることは、すべて時にかなって美しい（伝道者の書3:11）ことを実感させられました。神さまが私の必要をご存じで、先回りしてくださったんですね。感謝です。

引き続き、陰ながらチア・につぼんの働きを、祈りをもって支えさせて頂きたいと存じます。

（東京 Gさん）

先日はチアTシャツをありがとうございました。私たちをいつも祈りに覚え、励まし、祝福してくださり感謝します。

これからもチア・につぼんの働きの上に主の豊かな恵みがありますように、お祈りしています。

（北海道 Hさん）

一昨日、思いがけないプレゼント（チアTシャツ）が届いて、子ども共々喜びました。

また、先日送っていただいたDVDも、母の日のプレゼントとして渡しましたが、母に好評です。見ごたえがあったと言っています。どうもありがとうございました。

（埼玉 Iさん）

♪ Voice & Mail ♪ ボイス&メール

●中国地方のホームスクーラーたちが協力し、フリーペーパー「Glow & Grow」が発行されています。すでに第4号まで刊行されました。

購読ご希望の皆さんは、以下のメールアドレスまでご一報ください。原則無料で自由献金制です。

→ ggministry4him@gmail.com

2021 年「Glow & Grow」 春号の記事内容紹介について

- ・特集「日本の災害」
 - ・お仕事世の光「書店員」
 - ・世界のおもしろ建築物
 - ・整理整頓やってみた ほか
- 全 24 ページ

●去年6月に娘を授かり、もう早1歳になりました。とても(×10)元気で健康で本当に感謝です。

名前は心桜(しおん)です。常に天国を目指して生きてほしい、という祈りを込めました。自分たちで名前を決め、母に伝えたところ、「もし女の子だったら、しおんという名前にしてほしいと思ってたよ」と言ってくれました。本当に奇蹟ですね。

母はコロナに感染し、5月13日に天国に召されました(40年間、伝道に生きた南アジアの宣教地にて)。その模範は僕の人生にとって大きかったと思います。

最初は悲しみでしたが、今は母がようやくこの世の苦しみや悪から解放され、天国で平安に満ちているという安心と喜びでいっぱいです。

しおんには、ある意味おばあちゃんが付けた

名前を持って、おばあちゃんのように一生を駆け抜けてほしいです。(宮城 Aさん)

●Cheajapanのニュースレターをお読みしました。感謝致します。

伝道のニュースに感心しました。厳しいコロナ禍の中、皆様が恐れず、心を一つにして、力を尽くして、主の愛、天国の福音を宣べ伝えておられる様子に感動しました。私たちも大変励まされています。(中国 Bさん)

●私たち夫婦は子どもの頃にチアのキャンプに参加させていただき、いつも心の中で応援させていただいていました。

私(妻)は高校からホームスクーリングを始め、以来、主から子どもをホームスクーリングするようへと導かれてきました。もうすぐ子どもが2歳になるので、そろそろ本腰を入れねば…と夫婦で真剣に学び始めようとしています。

教育機会法のことなど、チアの方々のお働きに、本当に主に感謝しています。どうぞ主の祝福がありますように。いつか白馬やセミナーで仲間のホームスクーラーの方々にお会いできるのを楽しみにしています。(神奈川 Cさん)

●前回のニュースレターで、全国のホームスクーラーの方々が様々な困難の中でも奮闘されていらっしゃる様子を伺え、全国の方々から励ましを受けた思いがいたしました。

私たちも日々迷い、不安や様々な無理解との闘いの中でとりあえず今日まで過ごすことができました。

皆様が神様から置かれた境遇の中で神様に従うことを選び、心身ともに健やかに日々を過ごされますよう願っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。(茨城 Dさん)

●長男カメラマン、長女11月結婚予定、次女高3(通信制)受験勉強中。主のご計画のすばらしさをほめたたえます！

私は同じ教会内で不登校からホームスクー
ルになったご家庭の相談相手や、キリスト教主
義の学童保育の支援員（パート）など活動の領
域が広がってます。（神奈川 E さん）

●コロナ禍からホームスクーリングに出会い、
1 年が経ちました。子どももさることながら、
親にとっても成長させられる毎日です。

この一年様々な思いと闘い、なかなか決心で
きずにいましたが、子どもの成長の為に神様の
声に聞き従い、恵みと知恵をいただきながら
ホームスクーリングを続けていきたいと思って
います。（東京 F さん）

●もうとりあえず卒業年代ですが、同窓会みた
いにつながってみたいと思って、会員を更新し
ました。よろしくお願いいたします。（東京 G さん）

●なかなかお会いできる状況が見えませんが、
チアの働きのためお祈りしております。私は今

22 歳になり、神様の不思議な導きで、正社員
として塾の仕事をしています。社会の厳しさを
体験しながら自分の弱さに直面し、毎日大変で
すが、祈りつつ歩んでいます。またお会いでき
る日を楽しみにしています。（長野 H さん）



●ホームスクーラーの成人式

「お母さん、ありがとう！ これからもよろし
くお願いします」

（千葉 I さん）

★ オンラインスクール「パートナー」3 年目へ ★

全国のホームスクーラーの学びをオンラインでサポートする、オンラインスクール「パート
ナー」（小中学生対象）が 3 年目を迎えています。

3 人の子どもたちをホームスクーリングされた石川県白山市在住のホームスクーリングママ・
ギンター千為子さんが主宰されています。子どもたちはカナダの大学に進まれ、卒業後、社会で
活躍されています。千為子さんは、元高校・中学教師（国語・書道）で、長きにわたり聖書に立
つホームスクーリング・ムーブメントへの思いを共にしてくださっています。

3 年前、全国のホームスクーラーや親御さんに個別学習サポートを行うビジョンが与えられ、
「パートナー」を設立。今日まで献身的に続けておられます。その様子はチア・コンベンション
の分科会等でもご紹介くださり、現在 18 名の皆さんがサポートを受けながら、勉学に励んでい
ます（詳細⇒ <https://www.cheajapan.com/blog/information/5265>）。

「聖書に立って励んでおられる全国のホームスクーラーの皆さんのために、少しでもお役に立
てればと思っています。ご質問などございましたら、お気軽にお問合せください」と千為子さん。

全国のホームスクーラーの皆さん、そして「パートナー」、ギンターさんご夫妻へのますます
の祝福を祈っています。

チア・にっぽん カレンダー

● チア・コンベンション 2022 (予定)

【関西】 2022 年 6 月 17 日 (金) ~ 18 日 (土)
大阪羽衣青少年センター

【東京】 2022 年 6 月 24 日 (金) ~ 25 日 (土)
東京オリンピックセンター

講師: スティーブ&メーガン・シェイブナー夫妻
(「キャラクター・ヘルス社」社長)

元空軍の教官として 1 万人以上を指導。元アメリカン航空パイロット。9.11 の飛行機を操縦予定だったが直前に交代、今日への使命が続く。

● 白馬セミナー 2022 (予定)

2022 年 11 月 17 日 (木) ~ 19 日 (土)

【2021 年 1 ~ 6 月会計】

- 収入 -

献金	7,659,294
書籍・マガジン・教科書	350,461
DVD/ビデオ/CD	505,000
会費	505,000
広告	180,000
	9,101,590

- 支出 -

事務局経費	6,422,375
通信運搬費	288,434
交通費	29,925
印刷費	330,162
	7,070,896

残高	2,030,694
前月繰越	2,864,807
翌月繰越	4,895,501

※皆様からの尊いご献金と会費を
心から感謝申し上げます。

お振り込み先

■郵便振替 00190 - 3 - 35461

チア・にっぽん事務局

■銀行振込 三菱 UFJ 銀行 赤羽駅前支店 (普)
1746716 ホームスクーリング・ビジョン

こだわり自然食品・アレルギー対応食品のお店



ヨーゼフ



グルテンフリー



アレルギー対応

管理栄養士があつめた 250 以上の厳選食品



ヨーゼフとは ...
「ここで買えば安心」な
食品が集まっているお店



アレルギーをお持ちの方、グルテンフリーをしてみたい方、ベジタリアンやヴィーガンに興味がある方、オーガニックや無添加を選びたいという方のために、黄緑の看板の小さなお店をつくりました。日本各地の食の安全を求めている方には、オンラインショップからヨーゼフの食品をお届けしています。

全て併設クリニックの管理栄養士が実際に作ってこだわって厳選した食品です。とっておきの「身体がよくなるおいしさ」を必要な人に届けたい、その想いを叶えていきます。



●オンラインショップ
<https://yozephonline.com/organic.yozeph>
スマホでチェック



〒263-0043 千葉県千葉市稲毛区小仲台 6-19-19 My ペル 1F

チア・にっぽん WEB

★ブログ 随時更新中★

チア・にっぽんのホームページでは、ニュースや有益な情報などを随時 Blog で更新しています。ぜひ時々、チェックしてみてくださいね (^^)/

⇒ <https://www.cheajapan.com>



チアホームページ



チア Facebook も!